



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年1月30日

上場会社名 日東化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 5104 URL <http://www.nitto-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 荒川 良平

問合せ先責任者 (役職名) 理事管理部所管 (氏名) 楫野 卓也

TEL 0467-74-3111

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,772	1.2	176	0.9	176	0.6	125	4.8
2019年3月期第3四半期	5,702	2.8	174	33.8	175	32.7	131	39.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	32.64	
2019年3月期第3四半期	34.29	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	6,388	2,835	44.4	738.95
2019年3月期	6,447	2,748	42.6	716.19

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 2,835百万円 2019年3月期 2,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		10.00	10.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,690	0.1	270	11.9	265	7.1	190	3.0	49.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	3,840,000 株	2019年3月期	3,840,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,418 株	2019年3月期	2,386 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	3,837,598 株	2019年3月期3Q	3,837,616 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、相次ぐ自然災害による一時的な経済への減速が見られたものの、企業業績や雇用情勢の改善が続き、景気は緩やかな回復基調の中で推移いたしました。一方海外では、米中の貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱などの影響が懸念されるなど、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

このような環境下、売上高につきましては、成形品での一部製品が販売終了したことによる影響はあるものの、ゴムコンパウンドの受注が堅調に推移したこと等により前年同期比増収となりました。また、利益面におきましては、概ね前年同期比並みとなりました。

その結果、当期の業績は売上高5,772百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益176百万円（前年同期比0.9%増）経常利益176百万円（前年同期比0.6%増）、四半期純利益125百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

（セグメント別の状況）

（ゴム事業）

ゴム事業全体の売上高は前年同期を115百万円上回る4,502百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

<ゴムコンパウンド>

自動車関連の受注が堅調に推移し、前年同期を上回る売上高となりました。

<シート・マット>

ゴムシートにおきましては受注が低調に推移し、前年同期を下回る売上高となりました。一方ゴムマットにおきましては、クッションマット及びその他製品の受注が堅調に推移したことから前年同期を上回る売上高となり、シート・マット全体としては前年同期を上回る売上高となりました。

<成形品>

一部製品の販売終了の影響及び、クッションタイヤにおいて台風の影響により一時的に受注が減少したこともあり、前年同期を下回る売上高となりました。

（樹脂事業）

樹脂事業全体の売上高は、前年同期を45百万円下回る1,252百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

<高機能樹脂コンパウンド>

受注が低調に推移し、前年同期を下回る売上高となりました。

<樹脂洗浄剤等>

樹脂洗浄剤スーパークリーンの受注は堅調に推移したものの、導電性樹脂ECXにおいて受注が低調に推移したことより、前年同期を下回る売上高となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は6,388百万円となり、前期末に比べ59百万円減少しました。流動資産は、主に棚卸資産が増加したことにより、前期末に比べ20百万円増加しました。また、固定資産につきましては、主に設備投資額が減少したことにより、前期末に比べ80百万円減少しました。

負債は3,552百万円と、前期末に比べ147百万円減少しました。流動負債は、主に借入金を返済したことにより、前期末に比べ141百万円減少しました。固定負債は、主に長期借入金を一年内長期借入金に振り替えたことにより、前期末に比べ6百万円減少しました。

純資産は2,835百万円と、前期末に比べ87百万円増加しました。これは配当金の支払いによる減少はあるものの、主に当第3四半期累計期間における四半期純利益によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年4月25日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	226	211
受取手形及び売掛金	2,359	2,290
商品及び製品	245	302
仕掛品	131	147
原材料及び貯蔵品	197	225
その他	93	98
流動資産合計	3,254	3,275
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	592	560
機械及び装置(純額)	700	660
土地	1,575	1,575
建設仮勘定	26	36
その他(純額)	148	164
有形固定資産合計	3,044	2,997
無形固定資産		
その他	39	31
無形固定資産合計	39	31
投資その他の資産		
投資有価証券	23	24
関係会社株式	16	16
繰延税金資産	67	42
その他	1	1
投資その他の資産合計	109	83
固定資産合計	3,193	3,112
資産合計	6,447	6,388
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,366	1,345
短期借入金	1,410	1,330
1年内返済予定の長期借入金	20	17
リース債務	3	2
未払法人税等	25	10
賞与引当金	76	34
その他	352	372
流動負債合計	3,253	3,112
固定負債		
長期借入金	10	-
リース債務	11	9
退職給付引当金	390	398
役員退職慰労引当金	25	24
資産除去債務	7	7
固定負債合計	445	439
負債合計	3,699	3,552

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920	1,920
資本剰余金	0	0
利益剰余金	829	916
自己株式	△2	△2
株主資本合計	2,747	2,834
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1	1
評価・換算差額等合計	1	1
純資産合計	2,748	2,835
負債純資産合計	6,447	6,388

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	5,702	5,772
売上原価	5,042	5,100
売上総利益	659	672
販売費及び一般管理費	485	495
営業利益	174	176
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	6
未払配当金除斥益	0	-
その他	1	0
営業外収益合計	8	6
営業外費用		
支払利息	6	6
その他	0	0
営業外費用合計	7	6
経常利益	175	176
特別損失		
固定資産除却損	4	2
特別損失合計	4	2
税引前四半期純利益	171	173
法人税、住民税及び事業税	20	23
法人税等調整額	19	25
法人税等合計	39	48
四半期純利益	131	125

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(セグメント区分の変更)

当社は、2020年1月30日開催の取締役会において、同年4月1日付で組織を一部変更することを決議いたしました。

これは、機動的な組織を構築することで、より効率的な事業運営を図ることを目的としております。

これに伴い、報告セグメントの区分を従来の「ゴム事業」、「樹脂事業」から、「コンパウンド事業」、「ゴム加工事業」に変更することといたしました。

なお、変更後のセグメント区分による当第3四半期累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報は現在算定中であります。